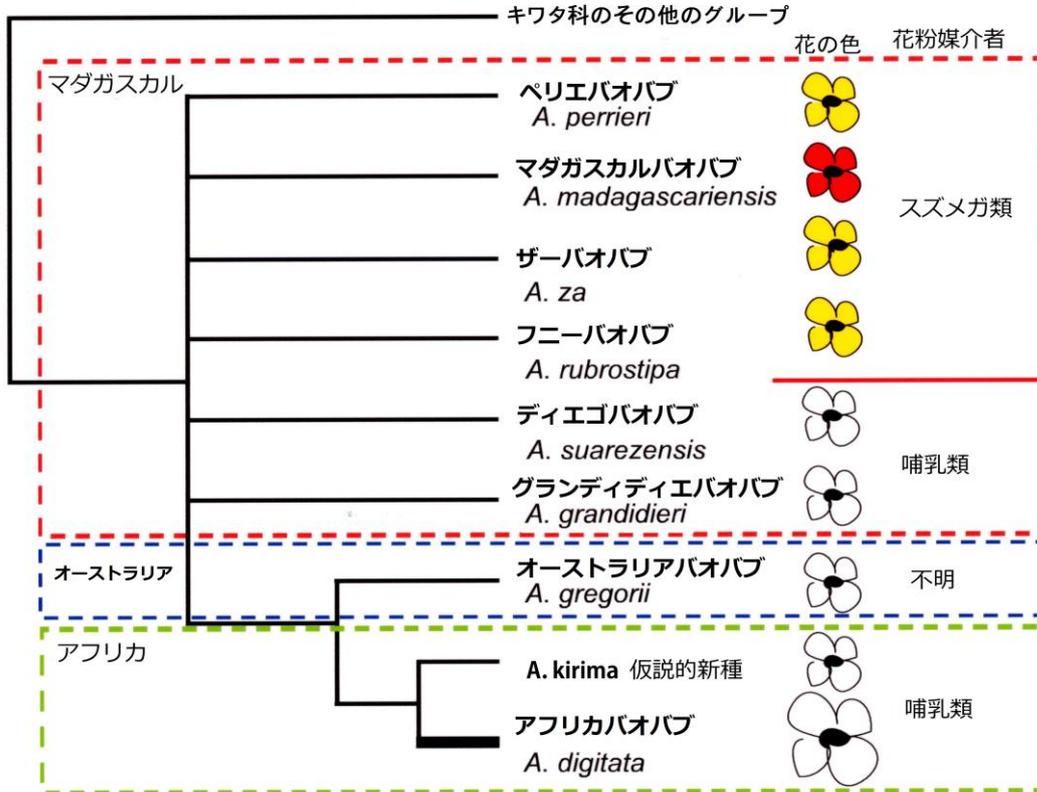


# バオバブの花と分類



Pettigrew et al., 2012より

## バオバブの花

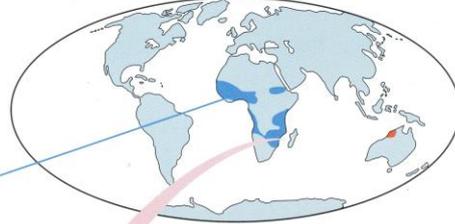
## 花器の形質による種の検索

1. 花は平開, 白花, 雄しべは600本以上 ..... アフリカバオバブ
2. 花は下垂し, 花弁は円形, つぼみは球形 ..... *A. digitata*
2. 花は上~横向きに咲き, 花弁は長楕円形, つぼみは卵形 ..... ディエゴバオバブ
3. 萼片の外側は緑色をおびた褐色 ..... *A. suarezensis*
- 3'. 萼片の外側は赤褐色 ..... *A. grandidieri*
1. 花は半開, 雄しべは350本以下, つぼみは指状 ..... グランディディエバオバブ
2. 花は白~クリーム色 ..... ペリエバオバブ
3. 雄しべは上部まで筒状に合着し, 花糸は球状にかたまり, 短い ..... *A. perrieri*
- 3'. 雄しべは中部以下が筒状に合着し, 花糸は長く, 球状にならない ..... アルババオバブ
4. 花弁は下部まで裂けて展開 ..... *A. alba*
- 4'. 花弁は中部で折れて曲がる ..... *A. gregorii*
2. 花は橙色~赤褐色 ..... オーストラリアバオバブ
3. 花弁は雄しべより明らかに短い ..... *A. rubrostipa*
- 3'. 花弁は雄しべとほぼ同長 ..... フニーバオバブ
4. 苞は下部まで裂け, 雄蕊筒は花糸よりも少し短い ..... *A. za*
- 4'. 苞はしばしば中部までしか裂けない ..... ザーバオバブ
- 雄蕊筒は花糸とほぼ同長 ..... *A. madagascariensis*
- マダガスカルバオバブ

近藤典生編著 『バオバブ ギンドワナからのメッセージ』  
進化生研ライブラリー2 信山社 より



バオバブは乾季のある熱帯地方に分布が限られている。アフリカに1種、マダガスカルにはその種以外にも固有種が7種ある。オーストラリアにも1種が分布している。それはバオバブが Gondwana 大陸由来の植物であることを物語っている。マダガスカルのバオバブは、北部のディエゴ・スアレスから南部に至る西寄りの乾燥地帯に限って自生している。マダガスカルのバオバブには地理的・生態的にすみわけが見られる。



アフリカ・バオバブ *Adansonia digitata*

アフリカ大陸中部乾燥地の森林やサバンナに広く分布する。マダガスカルには人為的に持ち込まれたとされている。花は白色で11~1月に下向きに咲く。高さ15m、幹回り25m以上になり、樹齢は2000年を超えるという。(撮影地 アフリカ 撮影 高橋克之)

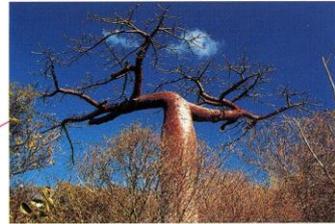


アルバ・バオバブ *A. alba*

半開する白い花をつける。北西部のサンピラヌ地帯を産地として記載されているが、再確認されていない。

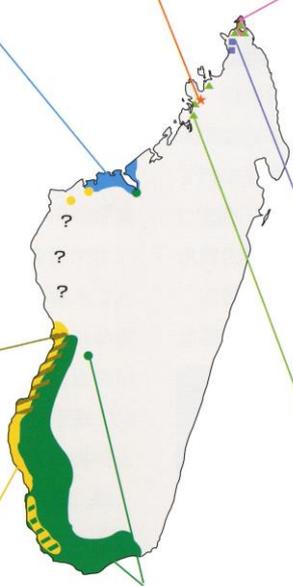
ディエゴ・バオバブ *A. suarezensis*

北端部のディエゴ・スアレスの石灰岩地に自生。半開する上向きの白い花を6月頃につける。(撮影 森 暁)



グランディエ・バオバブ *A. grandidieri*

中西部のムルンダヴァ付近からムルンベの間の沖積土および砂質土壌地帯に限って見られる。6月頃に葉のない梢に白い花を咲かせる。水辺では幹は円柱形で背は高く15~20mにもなる。一方雨の少ない石灰岩上のはずんぐりした樽形になる。(撮影 森 暁)



ペリエ・バオバブ *A. perrieri*

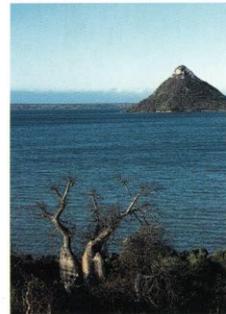
北部のダンブル山の火山地帯の山麓のみに少数が確認されているだけ。クリーム色の花を12月頃につける。(撮影 湯浅浩史)



マダガスカル・バオバブ

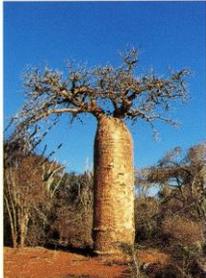
*A. madagasucariensis*

北西部に多く見られる。幹は多型。岩上ではずんぐりとした壺形、林内ではほっそりとした円柱形。半開する赤橙色の花を3月につける。(撮影 湯浅浩史)



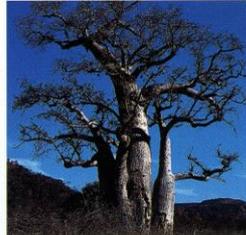
フニー・バオバブ *A. rubrostitpa*

西部から南西部の海岸寄りに見られる。石灰岩地にも見られる。3~4月に花が咲き、橙色。果実は球形。(撮影 森 暁)



ザー・バオバブ *A. za*

西部から南西部の内陸に見られる。石灰岩地には見られない。南部のディエリエリア林に混じって生える。1~3月に花が咲き、黄橙色で甘く香る。果実は短い楕円体。(撮影 吉田 彰)



## ペリエバオバブ



ペリエバオバブの分布域はマダガスカル北部のごく狭い地域で、その花はクリーム色でおしべの構造が他の種に比べると独特である。



川沿いの崖の上のペリエバオバブの木

## マダガスカルバオバブ



マダガスカルバオバブの花は赤い。マダガスカル北部では花の季節は3月である。



マダガスカルバオバブのつぼみは緑のさやに包まれ、長い。下はマダガスカルバオバブとされてきたが、ディエゴバオバブの可能性もある。樹形ではバオバブの区別はつかない。

## ザーバオバブ

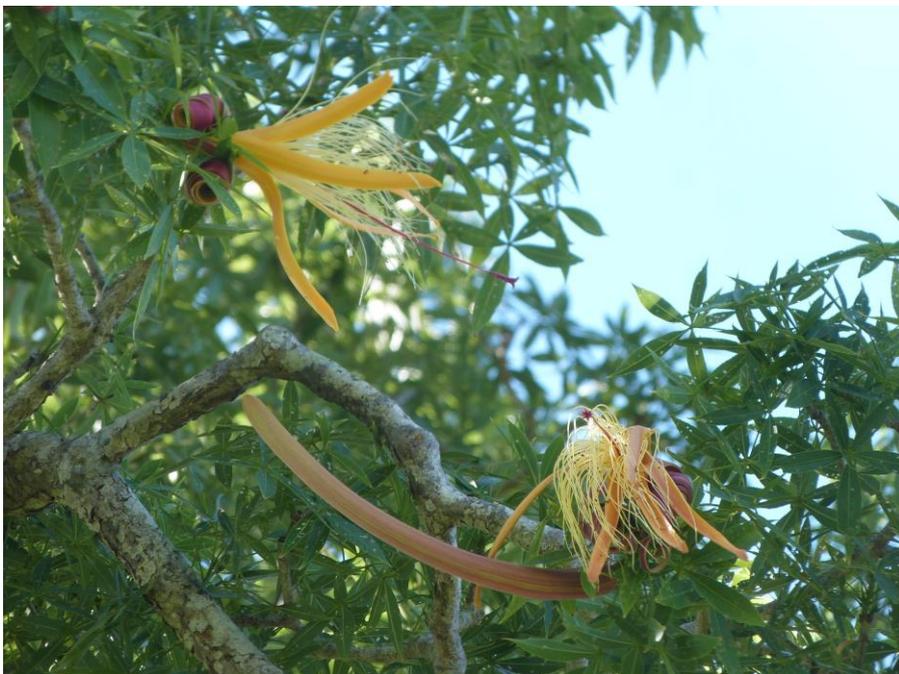


ザーバオバブの花はかなり大きい。フニーバオバブの花に比べると黄色が強い。



マダガスカル南端のザーバオバブはディディエレア科のトゲ植物の森に生えている（上）。枝にぶら下がっているのは、サカラバハタオドリ（Sakaraha-tadri）の巣。いくつかの木は、サイザル畑の中に残されて聖なる木として守られている（下）。

## フニーバオバブ



フニーバオバブの花は黄色からオレンジ色で、蕾が筒状で長い（上写真では花の横から、下写真ではしおれた花の下から左へ長いつぼみがつき出している。）



1月末では、ムルンダバ近郊の街道沿いでは、花盛りのフニーバオバブの門がある。

## ディエゴバオバブ

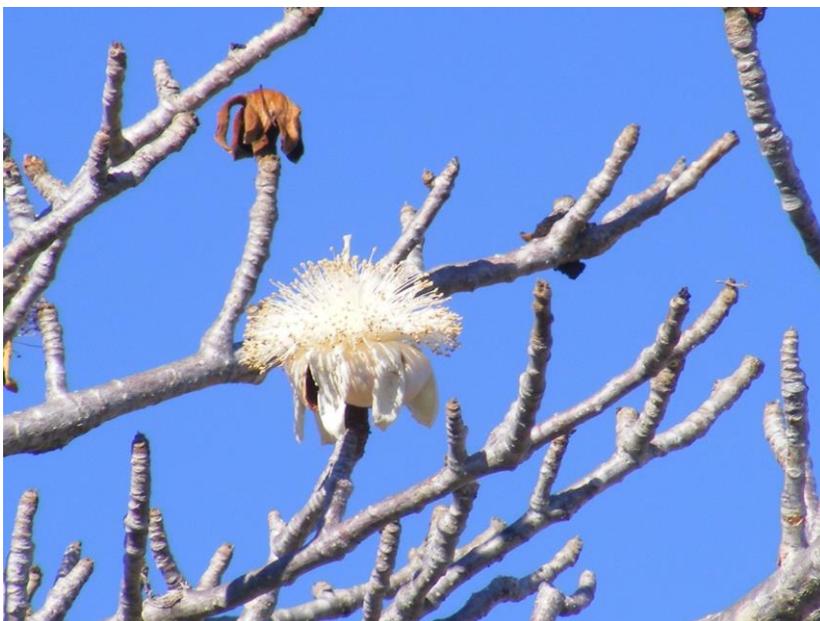


ディエゴバオバブの乾期（左）と雨期の姿 ディエゴバオバブは分類上、グランディディエバオバブに近く、その花は白い。

## グランディディエバオバブ



南西部ムルンベのバオバブ群（上）



グランディディエバオバブの花と終わった花（左上）。バオバブの木は高く、花の姿の詳細を見るのは難しいので、広がったがく片の色が赤茶色の花のように見える。



グランディディエバオバブの果実。つぼみは果実とは外観が似ているが、つぼみは上向き、果実は下向きで区別できる。



マダガスカル南西部マングキ川の南岸には砂地にグランディディエバオバブの林が見られる。出作りの小屋がバオバブに寄り添っているのは、樹皮

を使って屋根、ロープを作るからである。



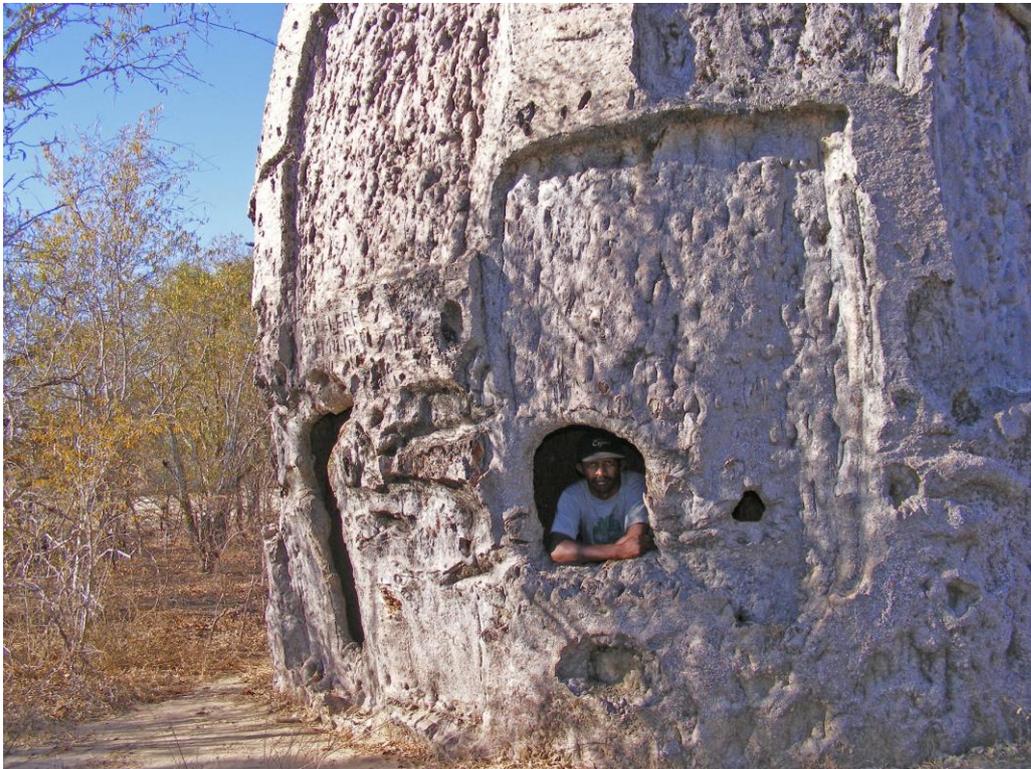
## アフリカバオバブ



アフリカバオバブの花と果実（未熟）

## バオバブの家

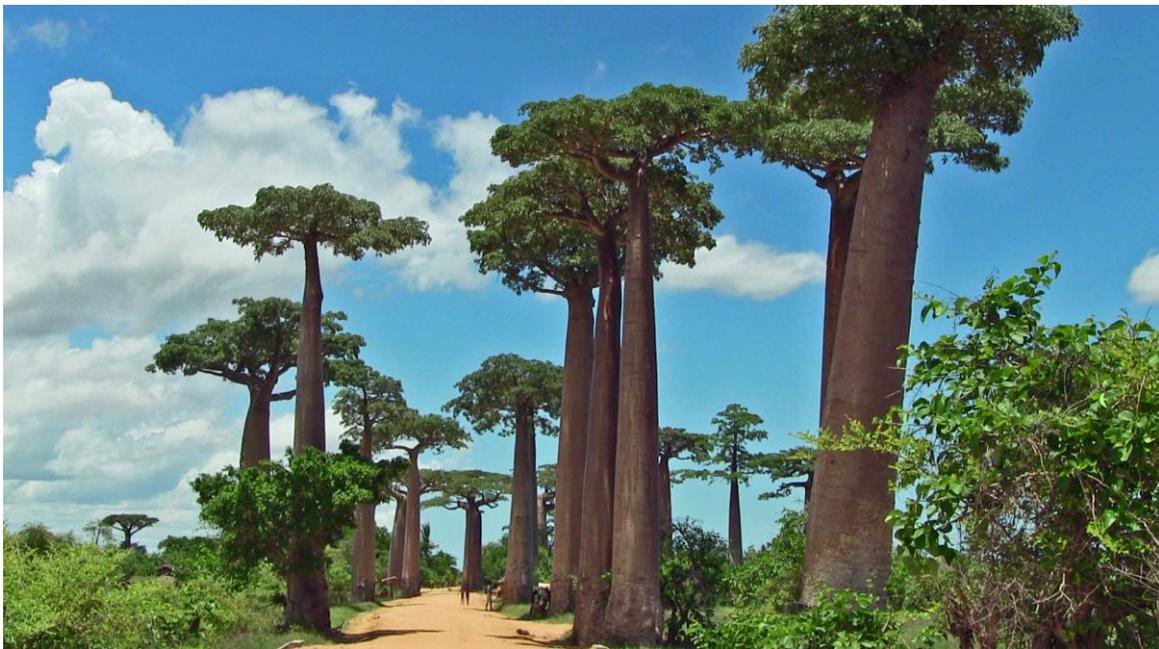




バオバブの部屋の中(上)と窓から外を見るブルノーさん(下)



マダガスカル最大、幹まわり 35 メートルのグランディディエバオバブ（南西部ムルンベ）



西部ムルンダバのバオバブ並木はあまりにも有名だが、雨季には観光客はまったくいない。フニバオバブの花の季節だが。